

道

第3学年 進路通信
文責 長沼 陽平
2024年4月24日3号

高等学校の種類と学習内容

前は「就職」について扱ったので、今回は進学(主に公立高校)について説明します。(県資料「わたくしたちの生活と進路」より抜粋)

<公立・私立の違い>

教育方針や費用、施設や特色、選考方法など様々な違いがあります。

公立…県や市が設置者となります。共通選抜では1校しか受けられません。

私立…民間の学校法人が設置者で、推薦、専願、併願、オープンなどの受け方があります。

<課程の違い>

全日制…朝から午後まで授業を行い、修業年限は3年間です。

定時制…夜間(または午前・午後などの学校もあり)に4年間学習します。3年で卒業できる仕組みのある学校もあります。

通信制…教科書を用いた自主学習を基本として、レポート提出・添削で学習を進めます。毎日登校して指導を受けられる学校もあります。

<学年制と単位制の違い>

学年制…中学校と同じように1年ごとに進級していきます。

単位制…学年の区分がなく、卒業に必要な単位を選択・習得することで卒業できます。

<学科の違い>

普通科…国語、数学、外国語(英語)、保健体育、家庭などといった、中学校と同じような共通教科の学習を中心に行います。

専門学科…産業を支えるために必要な専門的知識・技術を身につけるために、それぞれの専門分野(工業、商業、体育など他多数)に関する科目を多く学習します。

総合学科…幅広い共通教科の科目と専門科目の中から、各自が特色ある科目を選択します。専門科目は福祉や情報など、科目が系列にまとめられています。

このように、たくさんの選択肢があるので、「自分が何をしたいのか」を考えて情報収集しましょう。進路希望調査の締め切りが**25(木)**です。遅れずに提出しましょう。

学校説明会

私立通信制高校(サポート校)の説明会・相談会が始まっています。日程は個別相談を行っている学校が多いので、検討されている方はそれぞれの学校のHPでご確認ください。